<①政策全体について>

- 1. こども・若者の社会参画・意見反映の意義の理解の広がりについて、どのように評価するか。
- 政策ゴールの達成に向け、国・自治体における更なる理解や取組の広がりのために、今後、 どのような方策が考えられるか。
- 3. 今後新たに踏まえるべき視点やニーズはあるか。

<②国レベルでの取組について>

- こども若者★いけんぷらす等の取組について、こども・若者、国や自治体の行政職員、社会に与える効果を高めるにはどうすればよいか。必要な連携としてどのようなものが考えられるか。
- 2. 国の取組に参加したこども・若者や国・自治体職員が、自らの社会参画・意見反映の取組 を行うためにはどのような工夫が考えられるか。

<③自治体レベルでの取組について>

- 1. 自治体における取組の阻害要因又は促進要因は何か。
- 2. 全国の自治体で取組が実施・継続するために、どのような工夫が考えられるか。
- 3. 各自治体が取組を自走するために必要な支援として何が考えられるか。

今後の進め方について(案)

● 年度末までに、以下の議題で3回開催するのはどうか。

くこども・若者参画及び意見反映専門委員会(第11回)> ←本日開催

- 1. 委員の改選について・自己紹介
- 2. これまでの意見反映に係る取組状況について
- 3. 今後の進め方について
- 4. 自由討論

くこども・若者参画及び意見反映専門委員会(第12回)>

- 1. 自治体からのヒアリング
- 2. ぽんぱーからの共有
- 3. 自由討論

くこども・若者参画及び意見反映専門委員会(第12回)>

- 1. 今後のこども・若者参画及び意見反映について
- 2. 非常時におけるこども・若者の意見反映等の在り方に関する調査研究について